



## 2020年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2020年1月31日

上場取引所 東 名

上場会社名 中部飼料株式会社

コード番号 2053 URL <https://www.chubushiryu.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平野 晴信

問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員管理本部長 (氏名) 井藤 直樹 TEL 052-204-3050

四半期報告書提出予定日 2020年2月12日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無：無

四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年3月期第3四半期の連結業績（2019年4月1日～2019年12月31日）

#### (1) 連結経営成績（累計）

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年3月期第3四半期	138,491	△2.6	4,302	14.7	4,642	15.4	3,561	26.5
2019年3月期第3四半期	142,248	5.8	3,752	△19.1	4,022	△18.3	2,814	△16.6

(注) 包括利益 2020年3月期第3四半期 3,699百万円 (77.8%) 2019年3月期第3四半期 2,080百万円 (△43.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年3月期第3四半期	117.52	-
2019年3月期第3四半期	92.85	-

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年3月期第3四半期	87,303	56,099	63.5
2019年3月期	81,216	53,330	64.9

(参考) 自己資本 2020年3月期第3四半期 55,448百万円 2019年3月期 52,688百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年3月期	-	13.00	-	13.00	26.00
2020年3月期	-	13.00	-		
2020年3月期（予想）				13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 2020年3月期の連結業績予想（2019年4月1日～2020年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	181,000	△3.2	5,900	17.5	6,300	17.7	4,700	23.8	155.53

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2020年3月期3Q	30,371,908株	2019年3月期	30,371,908株
② 期末自己株式数	2020年3月期3Q	152,852株	2019年3月期	54,786株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2020年3月期3Q	30,304,268株	2019年3月期3Q	30,317,176株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	8
(継続企業の前提に関する注記) .....	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	8
(セグメント情報) .....	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善などを背景に景気は緩やかな回復基調で推移しました。しかしながら、米中貿易摩擦の激化による企業の生産活動や輸出の減速、英国のEU離脱、中東地域を巡る情勢など、先行きは不透明な状況にあります。

飼料業界におきましては、主原料のとうもろこし価格が下落基調で推移したことや円高基調で推移した為替相場などを受けて、3四半期連続で配合飼料価格を値下げしました。原料ポジションは、第2四半期までは米国の天候不順によるとうもろこし価格の急騰などで悪化しましたが、第3四半期は比較的安定して推移したため好転しました。しかしながら、畜産家の寡占化に伴うメーカー間の価格競争は激化しており、厳しい状況は続いております。

このような状況のなか、当社はおお客様の利益に貢献する差別化飼料の拡販やお客様とともに課題を見つけ出しこれを解決する提案営業の強化、生産性向上活動の継続などにより、業績の向上に努めてまいりました。また、慎重に試運転を重ねてきた釧路工場が11月に本格稼働し、成長市場である北海道のおお客様に対するより強固な安定供給体制を構築しました。

その結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高1,384億91百万円（前年同四半期比2.6%減）、営業利益43億2百万円（前年同四半期比14.7%増）、経常利益46億42百万円（前年同四半期比15.4%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益35億61百万円（前年同四半期比26.5%増）となりました。

売上高は、主力の畜産飼料の平均販売価格が前年同四半期を下回ったことなどにより、2.6%の減収となりました。営業利益は、売上総利益率の上昇に加え、販売費及び一般管理費の減少などにより、14.7%の増益となりました。親会社株主に帰属する四半期純利益は、特別利益に投資有価証券売却益を計上したことなどにより増益幅が拡大し、26.5%の増益となりました。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

## (飼料)

売上高は、前年同四半期比3.9%減の1,147億48百万円となりました。主な要因は、受託数量減少により畜産飼料の販売量が前年同四半期を下回ったことと平均販売価格が下落したこととであります。セグメント利益は、畜産飼料、水産飼料ともに堅調で、前年同四半期比21.3%増の45億18百万円となりました。増益の主な要因は、畜産飼料においては販売費及び一般管理費が減少したことや差別化飼料による利益率が向上したこと、水産飼料においては生臭くなく美味しい魚をつくる飼料がけん引して販売量が増加したことによるものであります。

## (コンシューマー・プロダクツ)

売上高は、畜産物や特殊卵の販売量が増加したことなどにより、前年同四半期比6.3%増の162億89百万円となりました。セグメント利益は、ペットフード事業において、物流コストの上昇及び価格競争の激化などにより利益率が低下したため、前年同四半期比59.8%減の77百万円となりました。

## (その他)

売上高は、前年同四半期比1.3%減の74億52百万円、セグメント利益は、前年同四半期比4.2%増の5億24百万円となりました。畜産用機器事業において、旺盛であった需要が一服したことや同業他社との競争激化により販売台数が減少したため、減益となりました。しかしながら、保険代理事業をはじめとするその他の事業の利益が増加したことにより増益となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## (資産)

当第3四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べ60億86百万円増加の873億3百万円となりました。主な増減は、受取手形及び売掛金の増加26億81百万円、有形固定資産の増加45億11百万円、無形固定資産の増加2億3百万円、現金及び預金の減少12億1百万円、原材料及び貯蔵品の減少6億20百万円であります。

## (負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債は、前連結会計年度末に比べ33億17百万円増加の312億4百万円となりました。主な増減は、買掛金の増加23億28百万円、その他の流動負債の増加15億9百万円、短期借入金（1年内返済予定の長期借入金含む）の減少2億30百万円、未払法人税等の減少3億21百万円であります。

## (純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べ27億68百万円増加の560億99百万円となりました。主な増減は、利益剰余金の増加27億73百万円であります。総資産の増加が純資産の増加を上回った結果、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ1.4ポイント低下の63.5%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、最近の業績の動向等を踏まえ、2019年5月8日に公表いたしました2020年3月期(通期)の連結業績予想を修正いたしました。詳細につきましては、本日(2020年1月31日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	4,613	3,411
受取手形及び売掛金	34,393	37,074
商品及び製品	2,889	3,086
仕掛品	799	757
原材料及び貯蔵品	7,843	7,222
その他	1,611	1,882
貸倒引当金	△329	△248
流動資産合計	51,820	53,187
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	6,052	9,384
機械装置及び運搬具(純額)	5,503	8,634
工具、器具及び備品(純額)	867	1,010
土地	8,525	8,830
リース資産(純額)	8	6
建設仮勘定	2,475	77
有形固定資産合計	23,431	27,942
無形固定資産	336	539
投資その他の資産		
投資有価証券	4,641	4,702
退職給付に係る資産	22	1
その他	1,190	1,057
貸倒引当金	△225	△129
投資その他の資産合計	5,628	5,632
固定資産合計	29,396	34,115
資産合計	81,216	87,303

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2019年12月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	14,301	16,630
短期借入金	588	651
1年内返済予定の長期借入金	1,338	1,044
未払法人税等	666	344
賞与引当金	424	261
役員賞与引当金	64	—
その他	2,860	4,369
流動負債合計	20,243	23,303
固定負債		
長期借入金	5,030	4,948
債務保証損失引当金	38	34
退職給付に係る負債	594	593
資産除去債務	86	86
その他	1,893	2,238
固定負債合計	7,642	7,901
負債合計	27,886	31,204
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	4,736	4,736
資本剰余金	4,356	4,356
利益剰余金	42,715	45,488
自己株式	△35	△178
株主資本合計	51,772	54,402
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	938	1,060
繰延ヘッジ損益	△1	30
為替換算調整勘定	△33	△55
退職給付に係る調整累計額	13	9
その他の包括利益累計額合計	916	1,046
非支配株主持分	641	650
純資産合計	53,330	56,099
負債純資産合計	81,216	87,303

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
売上高	142,248	138,491
売上原価	129,741	126,254
売上総利益	12,506	12,236
販売費及び一般管理費	8,754	7,933
営業利益	3,752	4,302
営業外収益		
受取利息	3	1
受取配当金	156	154
持分法による投資利益	39	62
貸倒引当金戻入額	2	0
債務保証損失引当金戻入額	—	3
その他	127	147
営業外収益合計	330	369
営業外費用		
支払利息	23	23
債務保証損失引当金繰入額	25	—
その他	11	6
営業外費用合計	59	29
経常利益	4,022	4,642
特別利益		
固定資産売却益	5	9
投資有価証券売却益	70	146
ゴルフ会員権売却益	4	—
補助金収入	10	—
特別利益合計	91	156
特別損失		
固定資産除売却損	8	12
会員権売却損	0	—
ゴルフ会員権評価損	1	0
災害による損失	15	—
特別損失合計	26	13
税金等調整前四半期純利益	4,087	4,785
法人税、住民税及び事業税	1,054	1,094
法人税等調整額	201	118
法人税等合計	1,256	1,213
四半期純利益	2,831	3,572
非支配株主に帰属する四半期純利益	17	11
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,814	3,561



(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)
四半期純利益	2,831	3,572
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△726	122
繰延ヘッジ損益	△18	32
為替換算調整勘定	△9	△14
退職給付に係る調整額	13	△3
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	△9
その他の包括利益合計	△751	127
四半期包括利益	2,080	3,699
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,065	3,690
非支配株主に係る四半期包括利益	15	8

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

I 前第3四半期連結累計期間(自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	コンシューマー・ プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	119,378	15,319	134,697	7,550	142,248	—	142,248
セグメント間の 内部売上高又は振替高	495	0	495	117	613	△613	—
計	119,873	15,319	135,193	7,667	142,861	△613	142,248
セグメント利益	3,724	192	3,916	502	4,419	△331	4,087

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△803百万円、金融収支481百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	飼料	コンシューマー・ プロダクツ	計				
売上高							
外部顧客への売上高	114,748	16,289	131,038	7,452	138,491	—	138,491
セグメント間の 内部売上高又は振替高	520	14	535	56	592	△592	—
計	115,269	16,304	131,574	7,509	139,083	△592	138,491
セグメント利益	4,518	77	4,596	524	5,120	△334	4,785

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、畜産用機器等を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額には、各報告セグメントに配分していない全社費用△896百万円、金融収支470百万円が含まれております。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の税金等調整前四半期純利益と調整を行っております。